

株主の皆様へ

# 第98期 中間事業報告書

平成16年4月1日から平成16年9月30日まで

豊田工機株式会社

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜わり厚くお礼申しあげます。

さて、当社第98期上半期（平成16年4月1日から平成16年9月30日まで）の営業の概況などにつきましてご報告申し上げます。

### 全体の概況

当上半期のがわ国経済は、国内の設備投資及び輸出の増加に支えられ、着実に回復を続けてまいりました。

工作機械業界におきましては、国内では、積極的な設備更新や合理化への投資の取り組みが、大企業だけでなく中小企業にも見られるようになってまいりました。一方海外では、好調なアジア諸国に加え、米国のみならず欧州の設備投資も順調に回復してきており、内外ともに回復に一層力強さと持続力を感じられるようになりました。その結果、受注は前年同期に比べて大幅な増加となりました。

一方、自動車業界におきましては、国内販売がわずかに減少しましたが、欧州、アジア向けの輸出が増加したことにより、国内生産は前年同期を若干上回る状況になりました。

このような状況のなかで、当社は生産・販売活動を国内外に積極的に展開するため、工作機械等事業におきましては三井精機工業株式会社との包括的業務提携に基づき、昨年の欧州販売会社の統合に続き、本年は国内営業拠点の統合強化を図り、マシニングセンターの共同開発機の拡販を積極的に進めてまいりました。

自動車部品事業におきましては、昨年中国に設立した豊田工機自動車部品（天津）有限会社において、本年7月に油圧パワーステアリングポンプの生産を開始し、さらにダンパーブリーを生産する大連豊田工機創新自動車部品有限会社を本年7月に設立いたしました。また、米国のトヨタコウキオートモーティブサウスカロライナ株式会社では4WD用電子制御カップリング（ITCC）を、タイではトヨタマシンワークス（タイランド）株式会社でトヨタ自動車株式会社の新規プロジェクト用の油圧パワーステアリングギヤ及びポンプなどの生産を相次いで開始いたしました。

当上半期における連結売上高につきましては、工作機械等事業では、前年同期の365億円に比べ2.5%減の356億円となり、自動車部品事業においては、前年同期の666億円に比べ13.6%増の757億円となりました。

この結果、合計の連結売上高は、前年同期の1,032億円に比べ7.9%増の1,113億円となりました。

利益につきましては、売上高の増加と生産の合理化や経費節減のための諸活動に当社グループをあげて積極的に取り組んでまいりました結果、連結経常利益は、前年同期の27億3千2百万円に比べ72.7%増の47億1千8百万円を、また、連結中間純利益は前年同期の15億3千2百万円に比べ73.3%増の26億5千6百万円となりました。

### 配当金

当期の中間配当金につきましては、さる10月28日開催の取締役会におきまして、1株につき5円とし、支払開始日を11月26日とさせていただきますので、よろしくご了承を賜りたいと存じます。

### 今後の見通しと取り組み

今後の経済の見通しにつきましては、原油価格の高騰が内外経済に与える影響や、米国及び中国経済の動向、不安定な国際情勢など、景気は先行き減速の不安がぬぐい切れない不透明な局面にさしかかっていると思われまます。

このような環境のなか、当社は世界の人々に新しい価値を提供して、お客様を含めた社会全体の人々の幸福に貢献できる企業であり続けるために、「お客様と社会への限りない貢献を目指して」のスローガンのもと、お客様に信頼される品質基盤の確立、お客様への貢献と事業拡大につながる商品力の強化、中期計画達成を確かなものにするための収益体質の確立、グローバルなビジネス体制の構築、環境変化に対応した人材育成とマネジメントの強化に豊田工機グループ一丸となって取り組んでまいります。

また、地球環境保護の取り組みを積極的に推進していくとともに企業倫理の徹底を図って、国際社会から信頼される企業市民として、企業に課せられた社会的責任を果たしてまいり所存でございます。

株主の皆様におかれましては、今後とも引き続き変わらぬご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成16年11月



取締役会長

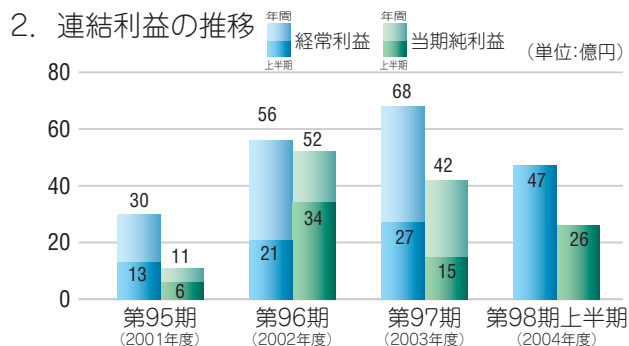
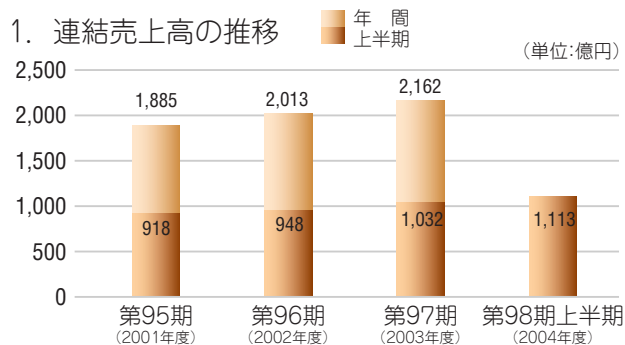
取締役社長

大西 匡

横山 元彦

## 業績の概況

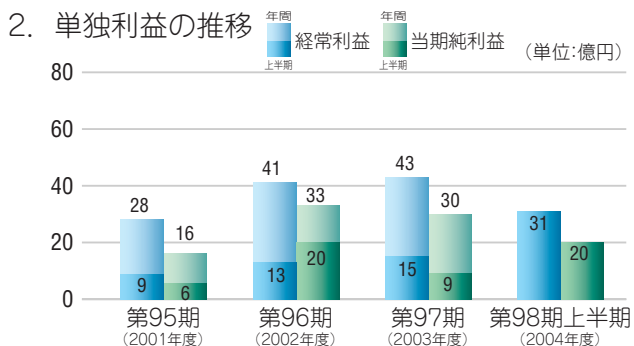
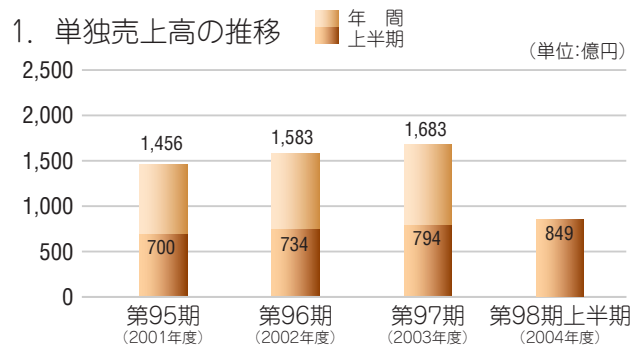
### 連結決算



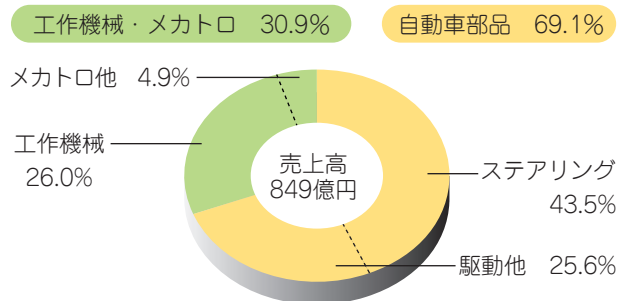
### 3. 連結子会社および関連会社

日本……子会社	15社	関連会社	2社
米国……子会社	5社		
タイ……子会社	4社	関連会社	2社
中国……子会社	3社		
欧州……子会社	7社		
その他…子会社	2社	関連会社	3社
子会社合計……	36社		

### 単独決算



### 3. 単独売上高の構成



## トピックス

### 自動車部品事業のグローバル展開

#### ●新クラウンMAJESTAにもラックEPSを搭載

昨年12月に発売された新型クラウンに引き続き、本年7月から、ラック同軸式電動パワーステアリングを新クラウンMAJESTAに搭載



ラック同軸式電動パワーステアリング

#### ●ITCCの北米現地生産スタート

米国第2の自動車部品生産拠点であるTASC (Toyota-koki Automotive South Carolina Inc.)でITCC (4WD用電子制御カップリング) の現地生産を本年6月より開始

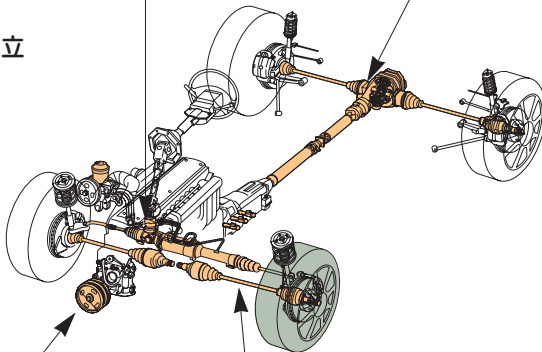


ITCC



#### ●中国における生産2拠点の確立

「豊田工機自動車部品(天津)有限」での油圧パワーステアリングポンプの生産開始に続き、本年7月に「大連豊田工機創新自動車部品有限」を設立。ダンパープーリーなどを2005年1月から生産開始予定



ダンパープーリー

#### ●田戸岬工場を増設

等速ジョイントを生産する田戸岬工場で、7月に新南工場の建屋が完成。2005年10月に生産能力を月産14万台から20万台に引き上げる予定



等速ジョイント

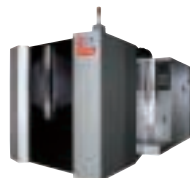
## トピックス

### 第22回日本国際工作機械見本市に出品

テーマ「開発から量産までのトータルソリューションを目指して」

- リニアモーター駆動超高速マシニングセンター  
(LineaM FH450L)

高速・高精度加工を迫及したリニアモーター  
駆動のハイスベックモデル



- 横形マシニングセンター  
(FH550S、FH630S)

お客様の生産性を極限まで追求したこれからの  
時代にふさわしいスタンダードマシン

- CNC複合研削盤  
(GU5-65R)

お客様のさまざまなニーズ  
に対応できる次世代複合研  
削盤



- CNC/CBNクランクシャフト  
研削盤

(GF50M-70T)  
工程集約から量産まで  
対応可能な高い生産性を実現



第22回日本国際工作機械見本市  
2004年11月1日～8日  
東京ビッグサイト（東京国際展示場）

- 次世代研削盤  
(EG Processor)

人と環境にやさしい超コンパクト  
な未来型マシン  
(従来機比省スペース70%減)



- 世界最高の安全PLC

設備機械用安全PLC（プログラマブルロジックコント  
ローラ）“TOYOPUC-PCS”を開発し、日本企業の安全  
PLCとして初めて最高水準の国際安全規格「EN954-1」  
「IECS1508」の適合認証を8月に取得



### 「環境・社会報告書2004」を発行



環境保全活動などの取り組  
みだけでなく、企業倫理な  
どの社会性に関する報告を  
充実させた「環境・社会報  
告書2004」を本年10月に  
発行

## ■連結決算

### 中間連結貸借対照表

(平成16年9月30日現在)

科目	金額
(資産の部)	百万円
<b>流動資産</b>	<b>95,647</b>
現金及び預金	10,772
受取手形及び売掛金	51,337
有価証券	2,016
たな卸資産	23,250
繰延税金資産	4,687
その他の資産	3,774
貸倒引当金	△ 191
<b>固定資産</b>	<b>157,138</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>116,414</b>
建物及び構築物	22,865
機械装置及び運搬具	50,044
工具器具備品	3,566
土地	34,386
建設仮勘定	5,553
<b>無形固定資産</b>	<b>7,628</b>
連結調整勘定	7,398
その他の資産	230
<b>投資その他の資産</b>	<b>33,095</b>
投資有価証券	29,230
長期貸付金	190
繰延税金資産	1,088
その他の資産	2,619
貸倒引当金	△ 34
<b>合計</b>	<b>252,786</b>

(注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額 160,532百万円  
2. 有形固定資産の圧縮記帳額 288百万円

(百万円未満切り捨て)

科目	金額
(負債の部)	百万円
<b>流動負債</b>	<b>80,812</b>
支払手形及び買掛金	28,728
短期借入金	9,423
1年以内償還社債	20,000
未払費用	13,490
未払法人税等	2,279
品質保証引当金	861
従業員預り金	608
その他の負債	5,420
<b>固定負債</b>	<b>50,749</b>
社債	30,000
長期借入金	9,571
繰延税金負債	1,217
退職給付引当金	9,960
<b>負債計</b>	<b>131,561</b>
(少数株主持分)	
<b>少数株主持分</b>	<b>4,264</b>
(資本の部)	
<b>資本金</b>	<b>24,805</b>
資本剰余金	30,115
利益剰余金	57,680
その他有価証券評価差額金	7,896
為替換算調整勘定	△ 1,750
自己株式	△ 1,787
<b>資本計</b>	<b>116,960</b>
<b>合計</b>	<b>252,786</b>

3. 保証債務等 743百万円

### 中間連結損益計算書

(平成16年4月1日から平成16年9月30日まで)

(百万円未満切り捨て)

科目	金額
	百万円
<b>売上高</b>	<b>111,350</b>
売上原価	92,444
<b>売上総利益</b>	<b>18,905</b>
販売費及び一般管理費	13,993
<b>営業利益</b>	<b>4,912</b>
<b>営業外収益</b>	<b>1,205</b>
受取利息及び配当金	249
その他の営業外収益	956
<b>営業外費用</b>	<b>1,398</b>
支払利息	440
その他の営業外費用	958
<b>経常利益</b>	<b>4,718</b>
<b>特別損失</b>	<b>36</b>
減損損失	36
<b>税金等調整前中間純利益</b>	<b>4,682</b>
法人税、住民税及び事業税	2,450
法人税等調整額	△ 538
少数株主利益(減算△)	△ 114
<b>中間純利益</b>	<b>2,656</b>

### 会社の概要 (平成16年9月30日現在)

- 設立 昭和16年5月
- 資本金 24,805百万円
- 従業員数 4,060名
- 本社 愛知県刈谷市朝日町1丁目1番地
- 営業所 東京支社、他国内7営業所
- 工場 本社、東刈谷、岡崎、花園、幸田、田戸岬

### 株式の状況 (平成16年9月30日現在)

1. 株式の総数
  - 発行する株式の総数 198,550,000株
  - 発行済株式の総数 132,939,520株
2. 株主数 11,446名

### 大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
トヨタ自動車株式会社	31,402	24.5
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社信託口	9,672	7.5
株式会社豊田自動織機	9,201	7.2
日本マスタートラスト信託銀行株式会社信託口	8,693	6.8
株式会社デンソー	7,383	5.8
アイシン精機株式会社	3,611	2.8
日本生命保険相互会社	3,524	2.7
株式会社UFJ銀行	3,057	2.4
株式会社三井住友銀行	2,395	1.9
あいおい損害保険株式会社	2,135	1.7

(注) 議決権比率については、商法第211条ノ2第5項の規定に基づき議決権総数により算出しております。

## ■単独決算

### 中間貸借対照表

(平成16年9月30日現在)

科目	金額
<b>(資産の部)</b>	百万円
<b>流動資産</b>	<b>72,654</b>
現金及び預金	5,774
受取手形及び売掛金	42,745
有価証券	2,001
たな卸資産	11,895
繰延税金資産	3,433
その他の	6,854
貸倒引当金	△ 50
<b>固定資産</b>	<b>147,486</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>80,980</b>
建物及び構築物	13,914
機械装置及び運搬具	29,845
工具器具備品	2,016
土地	31,897
建設仮勘定	3,307
<b>無形固定資産</b>	<b>178</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>66,327</b>
投資有価証券	27,987
子会社株式・出資金	34,964
長期貸付金	180
繰延税金資産	850
その他の	2,345
貸倒引当金	△ 0
<b>合計</b>	<b>220,140</b>

(注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額 126,906百万円  
2. 有形固定資産の圧縮記帳額 288百万円

(百万円未満切り捨て)

科目	金額
<b>(負債の部)</b>	百万円
<b>流動負債</b>	<b>63,142</b>
支払手形及び買掛金	25,461
1年以内償還社債	20,000
未払費用	8,336
未払法人税等	1,727
品質保証引当金	525
従業員預り金	573
その他の	6,519
<b>固定負債</b>	<b>45,858</b>
社債	30,000
長期借入金	8,000
退職給付引当金	7,858
<b>負債計</b>	<b>109,001</b>
<b>(資本の部)</b>	
<b>資本金</b>	<b>24,805</b>
<b>資本剰余金</b>	<b>30,115</b>
<b>利益剰余金</b>	<b>50,838</b>
<b>株式等評価差額金</b>	<b>7,154</b>
<b>自己株式</b>	<b>△ 1,774</b>
<b>資本計</b>	<b>111,139</b>
<b>合計</b>	<b>220,140</b>

3. 保証債務等 10,751百万円

### 中間損益計算書

(平成16年4月1日から平成16年9月30日まで)

(百万円未満切り捨て)

科目	金額
<b>(経常損益の部)</b>	百万円
<b>営業損益の部</b>	
営業収益	84,937
売上高	84,937
営業費用	82,071
売上原価	73,523
販売費及び一般管理費	8,548
営業利益	2,865
<b>営業外損益の部</b>	
営業外収益	1,319
受取利息	24
取配当金	671
その他の営業外収益	622
営業外費用	1,011
支払利息	363
その他の営業外費用	648
経常利益	3,173
<b>(特別損益の部)</b>	
特別損失	35
減損損失	35
税引前中間純利益	3,138
法人税、住民税及び事業税	1,650
法人税等調整額	△ 535
中間純利益	2,024
前期繰越利益	1,468
中間未処分利益	3,492

### 役員 (平成16年9月30日現在)

取締役会長……………大西匡	取締役……………中野次郎
取締役社長……………横山元彦	取締役……………平田穂
取締役副社長……………安川彰吉	取締役……………山本正司
取締役副社長……………久保政徳	取締役……………柴田拓男
専務取締役……………阿部忠徳	取締役……………廣川利夫
専務取締役……………林保明	取締役……………御子柴茂太
常務取締役……………赤羽仁史	取締役……………貝嶋博幸
常務取締役……………中村一美	取締役……………熊谷忠信
常務取締役……………鈴木隆昭	取締役……………渋谷哲郎
常務取締役……………米田孝夫	常勤監査役……………渋木健雄
常務取締役……………西塚勝幸	常勤監査役……………杉山拓央
取締役……………安部隆太郎	監査役……………奥田碩

### 中間配当について

平成16年10月28日開催の取締役会におきまして、平成16年9月30日の最終の株主名簿(実質株主名簿を含む)に記載の株主または登録質権者に対して行う中間配当につき、次のとおり決議いたしました。

1. 中間配当金 1株につき 5円
2. 支払請求権の効力発生日 平成16年11月26日  
および支払開始日

## 『お客様と社会への限りない貢献を目指して』

- お客様第一
- 品質最重視
- 変革とクイックレスポンス

## 株式事務のお取り扱いについて

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
配当金受領株主確定日	3月31日
	なお、中間配当を実施する時の中間配当金受領株主確定日は、9月30日であります。
株式の名義書換 名義書換代理人 同事務取扱所	UFJ信託銀行株式会社 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711
同取次所	UFJ信託銀行株式会社全国各支店 野村證券株式会社本店および全国各支店
公告掲載新聞	中日新聞 (注) 決算公告につきましては、当社ホームページ上に、 貸借対照表および損益計算書を掲載しております。
上場証券取引所 本社所在地	東京および名古屋の各証券取引所 〒448-8652 愛知県刈谷市朝日町1丁目1番地 電話 (0566) 25-5111
インターネット・ホームページアドレス	<a href="http://www.toyoda-kouki.co.jp/">http://www.toyoda-kouki.co.jp/</a>

TOYODA MACHINE WORKS, LTD.



●古紙配合率100%再生紙を使用しています。 ●本紙は環境に配慮した植物性大豆油インキを使用しています。